



2020年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月28日

上場会社名 アイ・ケイ・ケイ株式会社
 コード番号 2198 URL <https://www.ikk-grp.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 裕紀
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 田中 慶彦
 四半期報告書提出予定日 2020年9月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 050-3539-1122

(百万円未満切捨て)

1. 2020年10月期第3四半期の連結業績(2019年11月1日～2020年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第3四半期	7,659	45.9	2,527		2,510		1,793	
2019年10月期第3四半期	14,158	0.2	912	10.9	928	10.9	630	9.3

(注) 包括利益 2020年10月期第3四半期 1,830百万円 (%) 2019年10月期第3四半期 640百万円 (4.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第3四半期	60.38	
2019年10月期第3四半期	21.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年10月期第3四半期	19,107	10,386	54.2
2019年10月期	21,539	12,916	59.8

(参考) 自己資本 2020年10月期第3四半期 10,347百万円 2019年10月期 12,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期		0.00		12.00	12.00
2020年10月期		0.00			
2020年10月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年10月期期末配当金につきましては、現時点では未定としております。

3. 2020年10月期の連結業績予想(2019年11月1日～2020年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2020年10月期の連結業績予想につきましては、現時点では未定としております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) - 、 除外 社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年10月期3Q	29,956,800 株	2019年10月期	29,956,800 株
期末自己株式数	2020年10月期3Q	777,464 株	2019年10月期	172,044 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年10月期3Q	29,697,926 株	2019年10月期3Q	29,668,823 株

(注)2020年6月12日開催の取締役会において、「信託型従業員持株インセンティブプラン」の再導入を決議いたしました。自己株式については、当四半期連結会計期間末にアイ・ケイ・ケイ従業員持株会専用信託が所有する695,500株を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年11月1日から2020年7月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により「緊急事態宣言」が発令され、休業要請、外出自粛要請等が本格化し、個人消費、企業収益や業況感は急激に悪化しました。「緊急事態宣言」解除後は、経済活動が段階的に再開しているものの、感染拡大第二波の懸念から、先行きは極めて不透明な状況が続いております。

ウェディング業界におきましては、新型コロナウイルスの感染症拡大を防ぐため、密集・密接・密閉の「3密」を避け、外出を自粛する等の消費者意識の急速な広がりにより、挙式・披露宴の延期や集客イベントの開催中止等、引き続き大変厳しい状況となりました。

このような状況の下、当社グループは、政府による「緊急事態宣言」の発令を踏まえ、お客さまと社員の安全・安心を最優先事項とし、同宣言エリアの店舗では、臨時休業をいたしました。宣言解除後もお客さまと社員の安全・安心を最優先事項と考え、8月末まではお客さまの承諾を得た上で、挙式・披露宴の施行を延期したことから、施行組数が減少し、減収減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,659百万円(前年同四半期比45.9%減)、営業損失は2,527百万円(前年同四半期は912百万円の営業利益)、経常損失は2,510百万円(同928百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,793百万円(同630百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 婚礼事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、挙式・披露宴の延期が発生し、施行組数が減少したことから、売上高は7,262百万円(前年同四半期比46.6%減)、営業損失は2,570百万円(前年同四半期は902百万円の営業利益)となりました。

② 介護事業

売上高は397百万円(前年同四半期比3.1%増)、営業利益は42百万円(同48.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ2,432百万円減少し19,107百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3,467百万円、建物及び構築物が304百万円それぞれ減少し、流動資産その他が560百万円、投資その他の資産が856百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ97百万円増加し8,720百万円となりました。これは主に、買掛金が861百万円、未払法人税等が322百万円及び流動負債その他が400百万円それぞれ減少し、短期借入金が1,000百万円、長期借入金が680百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,530百万円減少し10,386百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失1,793百万円の計上及び剰余金の配当359百万円による減少の他「信託型従業員持株会インセンティブ・プラン」の再導入による自己株式の取得及び処分を行い、自己株式が341百万円増加したことによるものであります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ5.6ポイント下降し54.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月28日に公表したとおり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点では業績予想の合理的な算定が困難なため、2020年10月期の連結業績予想は未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で改めて公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,145,870	1,677,876
売掛金	303,837	107,784
商品	168,047	302,611
原材料及び貯蔵品	120,551	68,106
その他	279,154	839,999
貸倒引当金	△2,899	△1,174
流動資産合計	6,014,563	2,995,203
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,690,714	9,386,040
土地	1,973,734	1,973,734
その他(純額)	430,011	478,366
有形固定資産合計	12,094,460	11,838,142
無形固定資産	157,602	144,098
投資その他の資産	3,273,083	4,129,675
固定資産合計	15,525,146	16,111,915
資産合計	21,539,709	19,107,119
負債の部		
流動負債		
買掛金	936,604	74,892
短期借入金	—	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,072,671	937,387
未払法人税等	332,252	10,014
賞与引当金	275,990	162,649
その他	1,777,068	1,376,822
流動負債合計	4,394,587	3,561,766
固定負債		
長期借入金	2,703,109	3,518,479
退職給付に係る負債	39,224	38,206
ポイント引当金	16,118	16,893
資産除去債務	924,789	1,025,155
その他	544,930	559,997
固定負債合計	4,228,171	5,158,732
負債合計	8,622,759	8,720,498

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,655	351,655
資本剰余金	355,311	355,794
利益剰余金	12,289,849	10,137,215
自己株式	△116,350	△457,592
株主資本合計	12,880,466	10,387,073
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	26,011	22,810
為替換算調整勘定	△27,329	△62,219
その他の包括利益累計額合計	△1,317	△39,409
非支配株主持分	37,800	38,957
純資産合計	12,916,950	10,386,620
負債純資産合計	21,539,709	19,107,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)
売上高	14,158,829	7,659,251
売上原価	6,379,339	3,857,025
売上総利益	7,779,489	3,802,226
販売費及び一般管理費	6,866,997	6,330,062
営業利益又は営業損失(△)	912,492	△2,527,836
営業外収益		
受取利息	14,736	14,283
受取保証料	10,634	11,941
その他	9,415	9,151
営業外収益合計	34,786	35,377
営業外費用		
支払利息	14,052	13,495
その他	4,884	4,085
営業外費用合計	18,936	17,580
経常利益又は経常損失(△)	928,342	△2,510,040
特別利益		
補助金収入	—	6,028
特別利益合計	—	6,028
特別損失		
固定資産除却損	8,376	26,571
特別損失合計	8,376	26,571
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	919,965	△2,530,583
法人税、住民税及び事業税	250,526	21,319
法人税等調整額	34,031	△763,760
法人税等合計	284,558	△742,441
四半期純利益又は四半期純損失(△)	635,406	△1,788,142
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,232	5,031
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	630,174	△1,793,173

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	635,406	△1,788,142
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△3,081	△3,200
為替換算調整勘定	8,336	△38,767
その他の包括利益合計	5,254	△41,967
四半期包括利益	640,661	△1,830,109
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	634,595	△1,831,265
非支配株主に係る四半期包括利益	6,065	1,156

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大及び政府による「緊急事態宣言」の発令を踏まえ、お客さまと社員の安全・安心を最優先事項とし、同宣言エリアの店舗では臨時休業をしておりました。

当社グループにおいては、新型コロナウイルス感染症の収束時期等を予測することは困難なことから、当社が現在入手している情報等を踏まえて、新型コロナウイルス感染症による影響が年内まで続くものと仮定し固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性等の見積もりを行っております。

(重要な後発事象)

(持株会社体制への移行)

当社は、2020年8月28日開催の取締役会において、持株会社体制への移行に向けて、分割準備会社を設立すること及び上場を維持した状態で、会社分割により持株会社体制へ移行することを決議いたしました。

なお、持株会社体制への移行につきましては、2021年1月28日に開催予定の定時株主総会で、関連する議案が承認されることを条件として実施する予定です。

1. 持株会社体制への移行の目的

当社は、経営ビジョン『VISION2035 一人ひとりがリーダーとして、数多くの分野から選択・挑戦し新たな世界企業を創る』の達成に向け、機動的な事業戦略の実行や、優秀な人財の採用と人財育成を目的として、持株会社体制へ移行することといたしました。

2. 設立する分割準備会社の概要

- | | |
|-----------|--------------------|
| (1) 名称 | アイ・ケイ・ケイ分割準備会社株式会社 |
| (2) 所在地 | 福岡県糟屋郡志免町片峰三丁目6番5号 |
| (3) 代表者 | 未定 |
| (4) 資本金 | 50,000千円 |
| (5) 事業内容 | 婚礼事業 |
| (6) 設立年月日 | 2020年11月2日(予定) |
| (7) 出資比率 | 当社100% |

3. 持株会社体制への移行方法

当社は上場を維持した状態で会社分割により持株会社体制へ移行いたします。

当社を吸収分割会社とし、分割準備会社を吸収分割承継会社とする吸収分割を行います。

4. 今後のスケジュール

分割準備会社設立承認取締役会	2020年8月28日
分割準備会社設立	2020年11月2日(予定)
吸収分割契約締結取締役会	2020年12月22日(予定)
吸収分割契約締結	2020年12月22日(予定)
吸収分割契約承認株主総会	2021年1月28日(予定)
持株会社体制への移行	2021年5月1日(予定)

(子会社の設立)

当社は、2020年8月28日開催の取締役会において、子会社の設立を決議いたしました。

1. 設立の目的

当社は、婚礼事業で培ってきた食品開発力を基に子会社を設立し、食品事業を展開いたします。

2. 設立する子会社の概要

- | | |
|-----------|---------------------|
| (1) 名称 | アイ・ケイ・ケイフーズ株式会社(仮称) |
| (2) 所在地 | 福岡県糟屋郡志免町片峰三丁目6番5号 |
| (3) 代表者 | 代表取締役 金子 和斗志 |
| (4) 資本金 | 25,000千円 |
| (5) 事業内容 | 食品事業 |
| (6) 設立年月日 | 2020年10月(予定) |
| (7) 出資比率 | 当社95.0% |